

―食を通じた子育てサークルを立ち上げました。

「スーパーマーケットの店長をしている夫の影響もあり、特に出産を機に食への関心を持ち始め、食生活アドバイザーの資格を取りました。若いお母さんたちに食育について関心を持ってもらうとともに、ママ同士のコミュニケーションの場を提供したいと思い、今年一月から活動をスタートしました」

―具体的にはどんなことをしていますか。

「活動は月二回で、一回

素顔でこんにちは話

木村 あゆみさん 29

はお母さん向けの調理実習。もう一回は子どもと一緒に楽しむプログラムで、一、三月は旬の食材を使ったメニュー、二月は自家製みそをつくり

―この春からは野菜づくりも始めるそうですね。
「富山市の市民農園を借り、サツマイモやキュウリ、トウモロコシなどを栽培しようと考えています。去年

ンジンはかじっていました。収穫の楽しさを味わうことは子どもにとっても大事な食育だと思います」
―これからの夢を聞かせてください。

食に関心持って

から自宅で家庭菜園を始め

「食育にまつわる仕事をした。サークルを

たのですが、やはり自ら手を掛けることで食べ物を大事にする気持ちがわいてきます。ニンジンが苦手な長男も、家庭菜園で取れたニ

立ち上げるため、県新世紀産業機構の『とやま起業未来塾』地域づくりリーダー養成に参加しコンサル手法などを学んだことで、夢を現実にする手がかりを得ました。サークルを通じて地域の食育や子育てに変化を起すことができれば、取り組みを全国に広めたいです」



きむら・あゆみ 富山市
婦中町在住。サークル情報は <http://syokuikuharmony.blog49.fc2.com/>